



広島ガス株式会社

2015年6月10日

本日のプレゼンテーション内容



1. 会社概要
2. 2014年度決算実績
3. 経営ビジョンと中期経営計画
4. 株主還元方針
5. 成長戦略

1. 会社概要



- 資本金：51億8千1百万円
- お客さま件数：41万件
- 広島県内の6市4町に都市ガスを供給
- 広島県東部地区にて福山ガス等に卸供給を実施
- 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定(2015年3月9日)
(証券コード：9535)
- H26年度健康経営銘柄に選定



● 広島ガスの供給エリアと体制

供給エリア(広島県内6市4町)

広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

お客さま件数
40万9千件



広島ガスグループの概要



広島ガスグループ 39社 : 当社、子会社/関連会社38社



ガス事業

- ・都市ガスの製造・供給
および販売
- ・保安点検業務
- ・検針業務 他



LPガス事業

- ・LPガスの販売
- ・LPガス充填業務
- ・当社エリア外での簡易
ガス事業 他

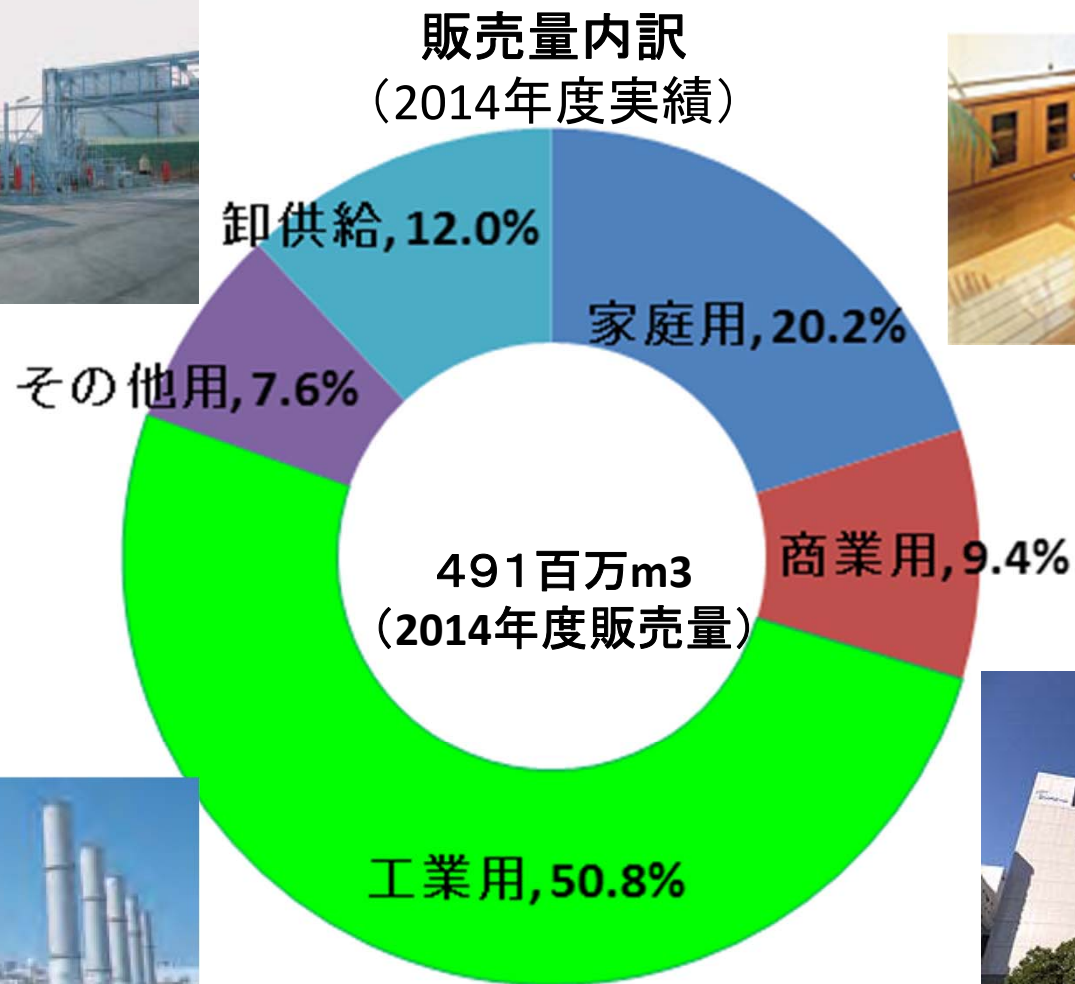


その他

- ・管工事を中心とした建設
工事
- ・高齢者サービス事業 他



ガス販売量の内訳



ガス販売量の推移



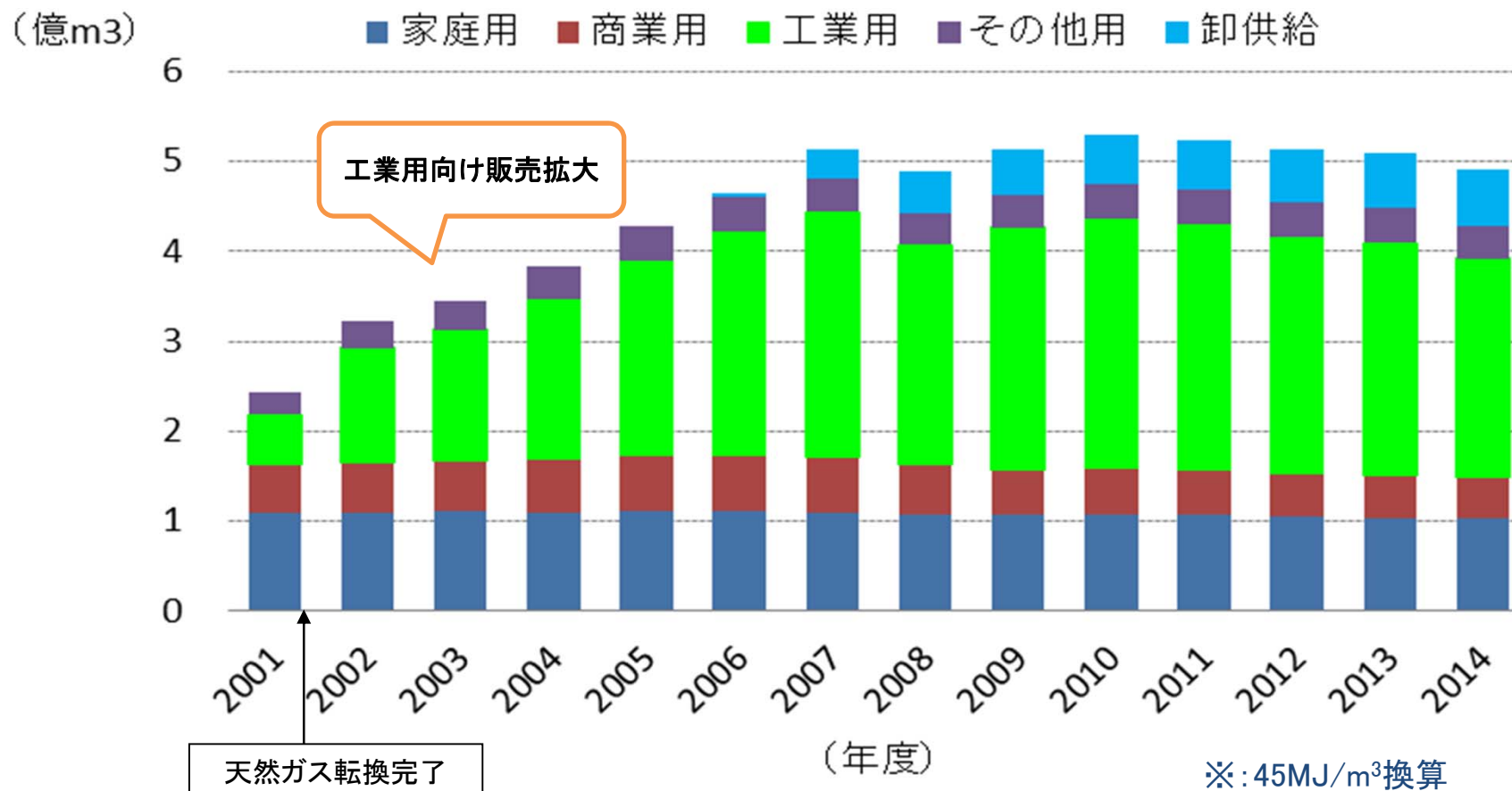
工業用  を中心とした需要の増加

総販売量

2014/2001 : 2.0倍

工業用販売量

2014/2001 : 4.3倍



2. 2014年度決算実績

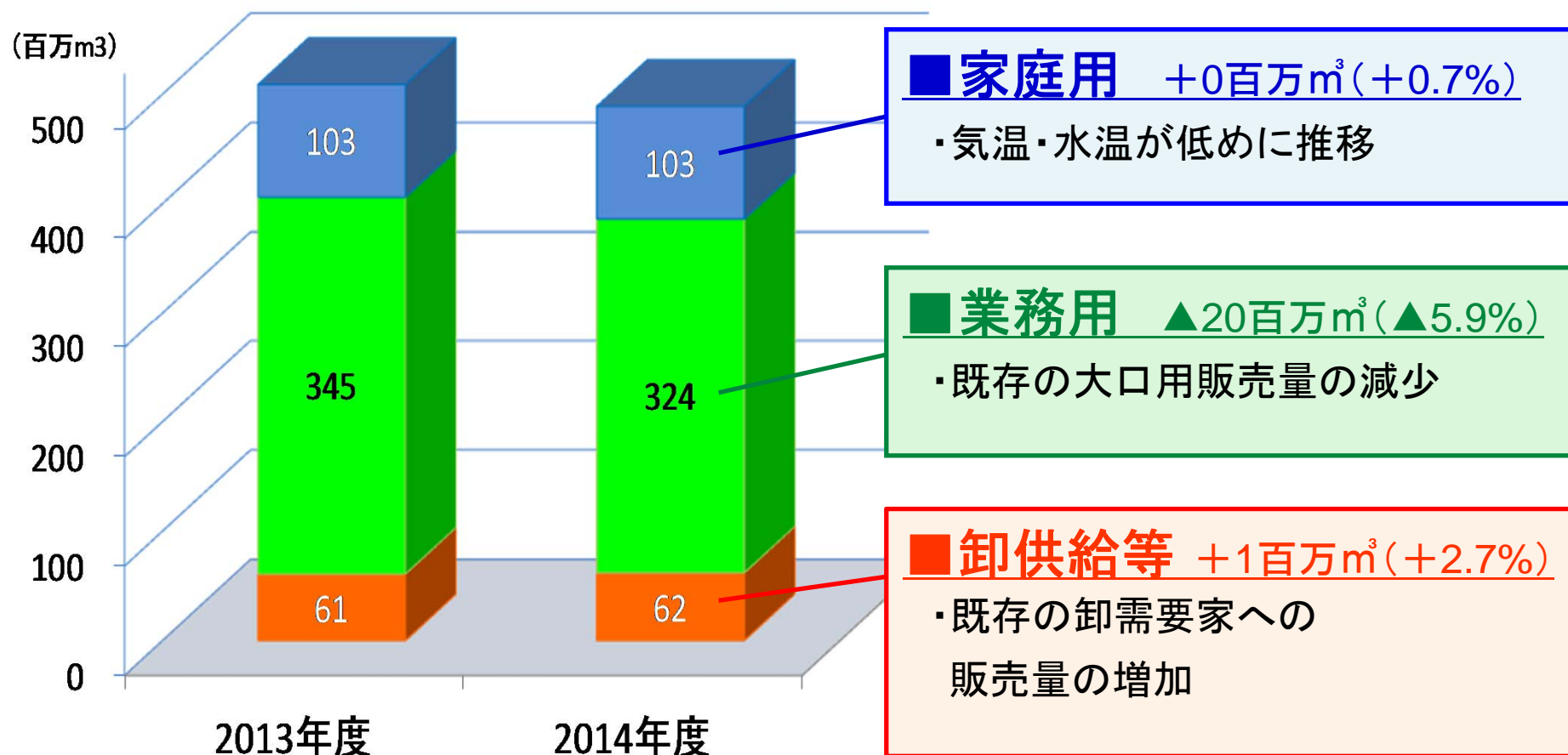


- (1) 都市ガス販売量実績
- (2) 2014年度 決算実績(連結)
- (3) セグメント別 決算実績(連結)
- (4) 財政状況(連結)
- (5) 2015年度 業績見通し(連結)

(1) 都市ガス販売量実績



2014年度 都市ガス販売量 **491百万m³**
(▲18百万m³、▲3.5%)



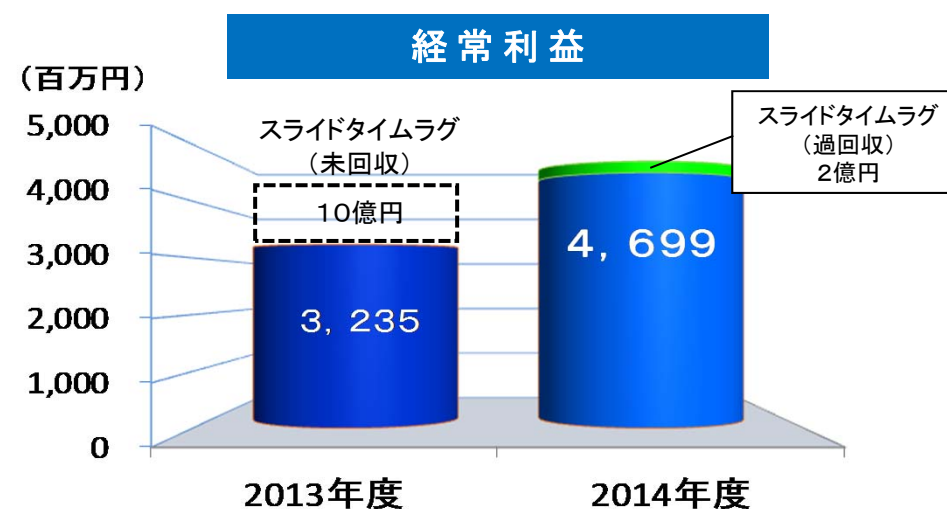
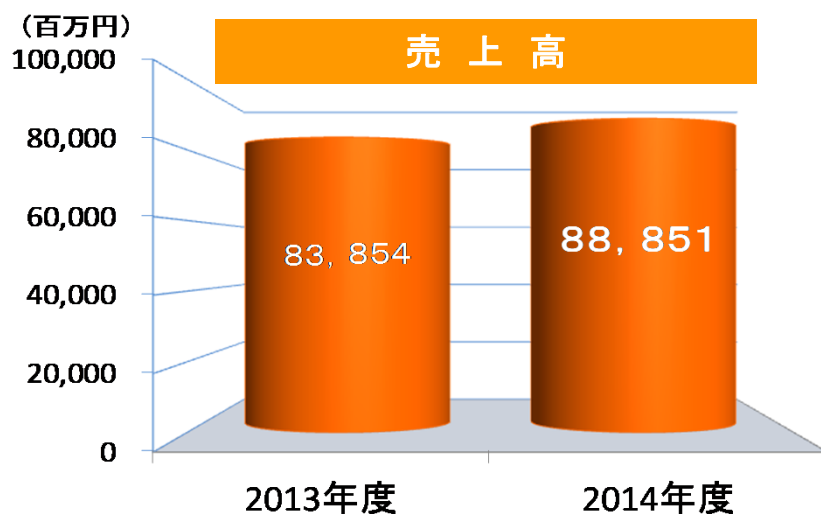
(2) 2014年度 決算実績(連結)



(単位:百万円)

	2013年度	2014年度	増減	率(%)
売上高	83,541	88,851	5,309	6.4
売上総利益	25,491	28,185	2,693	10.6
営業利益	2,058	4,111	2,053	99.8
経常利益	3,235	4,699	1,464	45.3
当期純利益	1,969	2,746	777	39.5
ROE(%)	5.99	7.93	1.94pt	-
原油価格 ICP(\$/bbl) ※	105.44	87.86	▲17.58	-
為替レート(円/\$)	100.24	109.93	9.69	-

※ インドネシア産の原油価格を決定するために創出されたマーケット連動型の価格フォーミュラ



(3) セグメント別 決算実績(連結)



(単位:百万円)

		ガス事業	LPG事業	その他	調整額	連結
売上高	2014年度	71,544	16,338	3,916	▲2,947	88,851
	2013年度	66,771	16,302	3,894	▲3,426	83,541
	増減率(%)	4,773 7.1%	36 0.2%	21 0.6%	—	5,309 6.4%
セグメント利益	2014年度	3,562	349	13	186	4,111
	2013年度	1,360	212	142	342	2,058
	増減率(%)	2,202 161.9%	137 64.7%	▲129 ▲90.7%	—	2,053 99.8%

(4) 財政状況(連結)



(単位:百万円)

	2013年度	2014年度	増減
総資産	96,785	99,759	2,974
負債	61,540	60,522	▲1,017
純資産	35,245	39,237	3,992
自己資本比率(%)	34.7	37.4	2.7pt

(単位:百万円)

	2013年度	2014年度	増減
営業CF	7,399	10,164	2,764
投資CF	▲12,113	▲10,030	2,082
財務CF	5,785	▲1,779	▲7,565
設備投資額	12,257	9,667	▲2,590
減価償却費	7,284	6,925	▲359

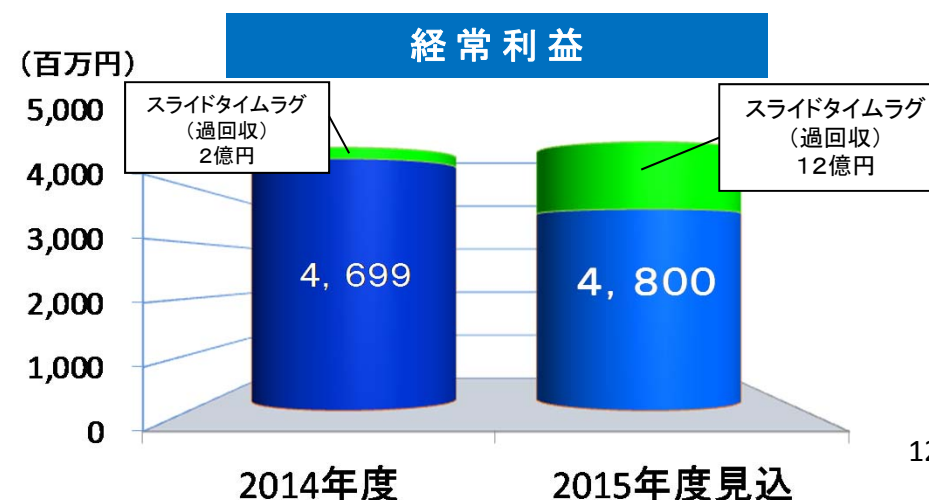
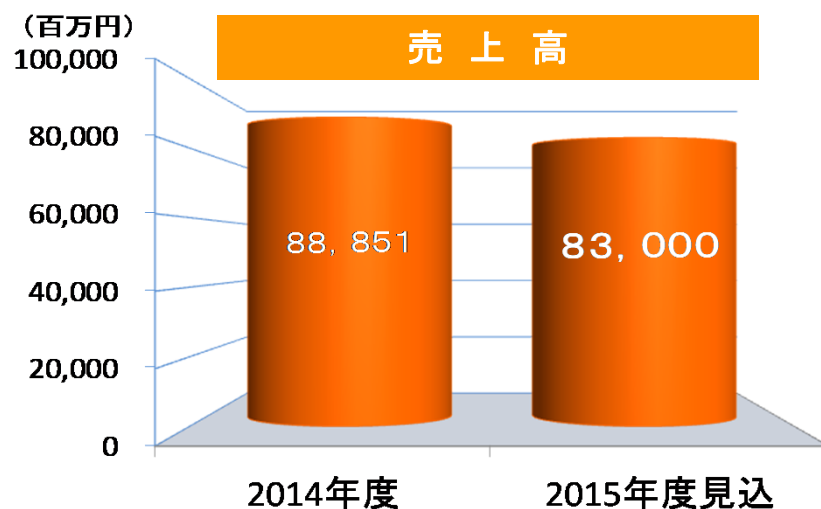
(5) 2015年度 業績見通し(連結)



(単位:百万円)

	2014年度 (実績)	2015年度 (見込み)	差異
売上高	88,851	83,000	▲5,851
営業利益	4,111	4,400	288
経常利益	4,699	4,800	100
当期純利益	2,746	3,100	353
ROE(%)	7.93	8.00	0.07
原油価格 ICP/JCC(\$/bbl) ※	87.86	65.00	▲22.86
為替レート(円/\$)	109.93	120.00	10.07

※ 2015年度より、従来のICPからJCC(=Japan Crude Cocktail、全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格)へ変更



3. 経営ビジョンと中期経営計画



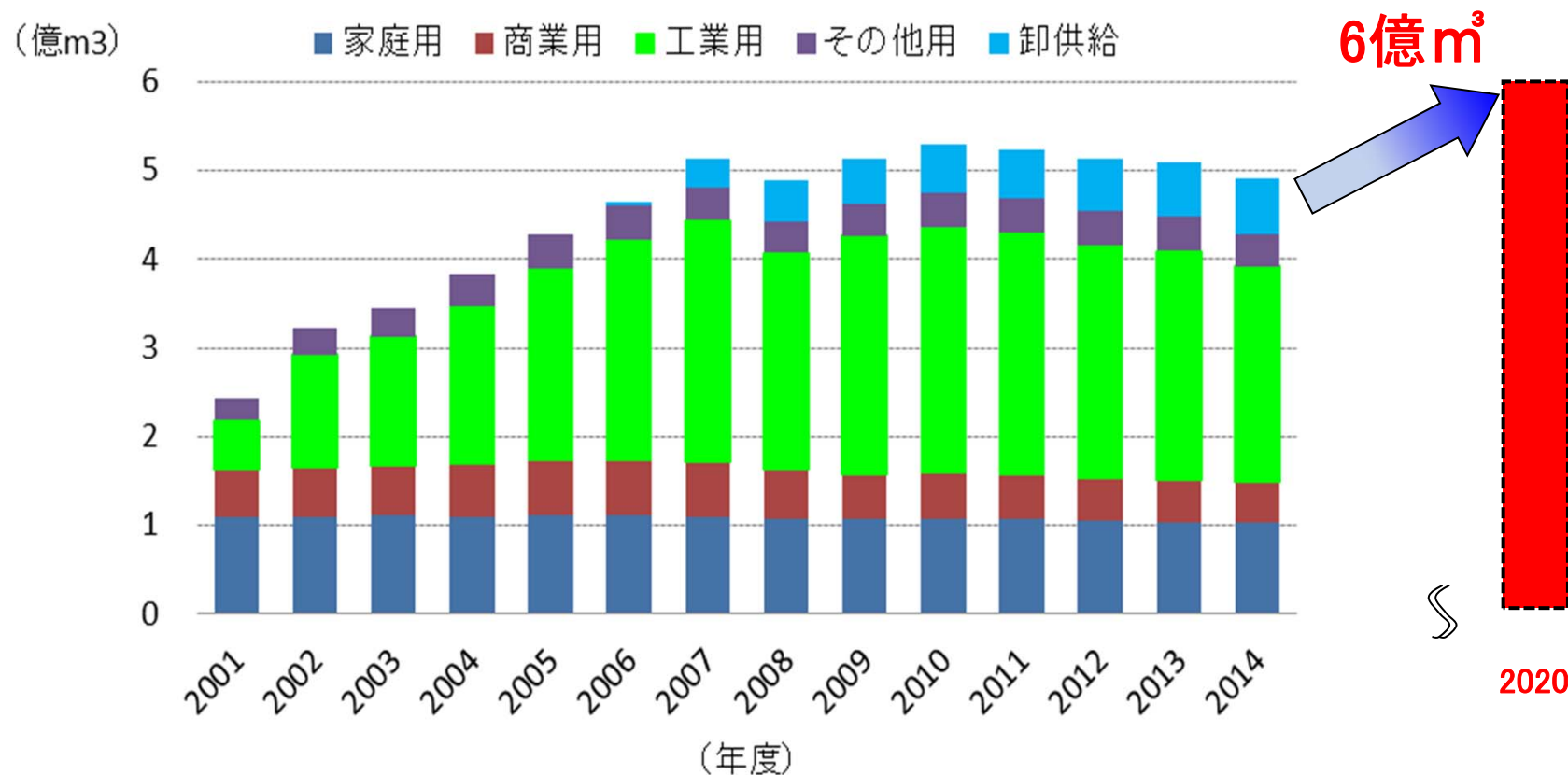
経営方針

- (1) **ガス体エネルギー(天然ガス・LPガス)の普及拡大**、エネルギーの高度利用を通じ、省エネ・省CO₂およびエネルギーセキュリティの向上に貢献する。
- (2) お客さま目線でのサービスのあり方を追求するとともに、環境にやさしく、安心・安全で快適な暮らしを創造し、**お客さま価値の向上**を図る。
- (3) **エネルギー市場自由化に向け適切な対応**を図り、新たな事業展開を検討・実施する。
- (4) **公正かつ透明で風通しの良い組織へ変革**し、地域の好感度No.1の企業グループとなる。
- (5) 従業員の能力・やりがいを高め、**当社グループの成長を担う人材の育成**を推進する。
- (6) グループ全体の収益性と健全性を高め、**強靱な企業グループを構築**するとともに、持続的な発展をめざす。

ビジョンの目標



- ①更なる天然ガスの普及拡大を図り、販売量**6億m³**を目指す。
- ②更なる経営の効率化と収益力向上の推進。



ビジョン達成に向けた取り組み状況



(1) 営業施策の強化

- ①ふれあい巡回 ②メンテW90 ③ガス機器長期保証サービス ④オーナーズクラブ
- ⑤ガストピア(ショールーム)の店舗拡大 ⑥W発電プラチナポイント制度

(2) インフラ整備

- ①廿日市工場棧橋機能拡大
- ②パイプライン幹線の拡張に関する検討・着工

(3) 経営効率化の還元(H23年度 0.9%料金値下げ)

- ①45MJへの熱量変更等

(4) グループ機能再構築

- ①ガスリビング吸収合併 ②ガステクノ・ガスサービスの合併
- ③新販売チャネル体制の構築(LPガス販売店と都市ガスショップの合併)

(5) 現場力の向上(安心・安全に向けての強化)

- ①職場巡回 ②保安強化技能大会
- ③ガス管施工技能コンクール ④ガス器具「メンテ甲子園」

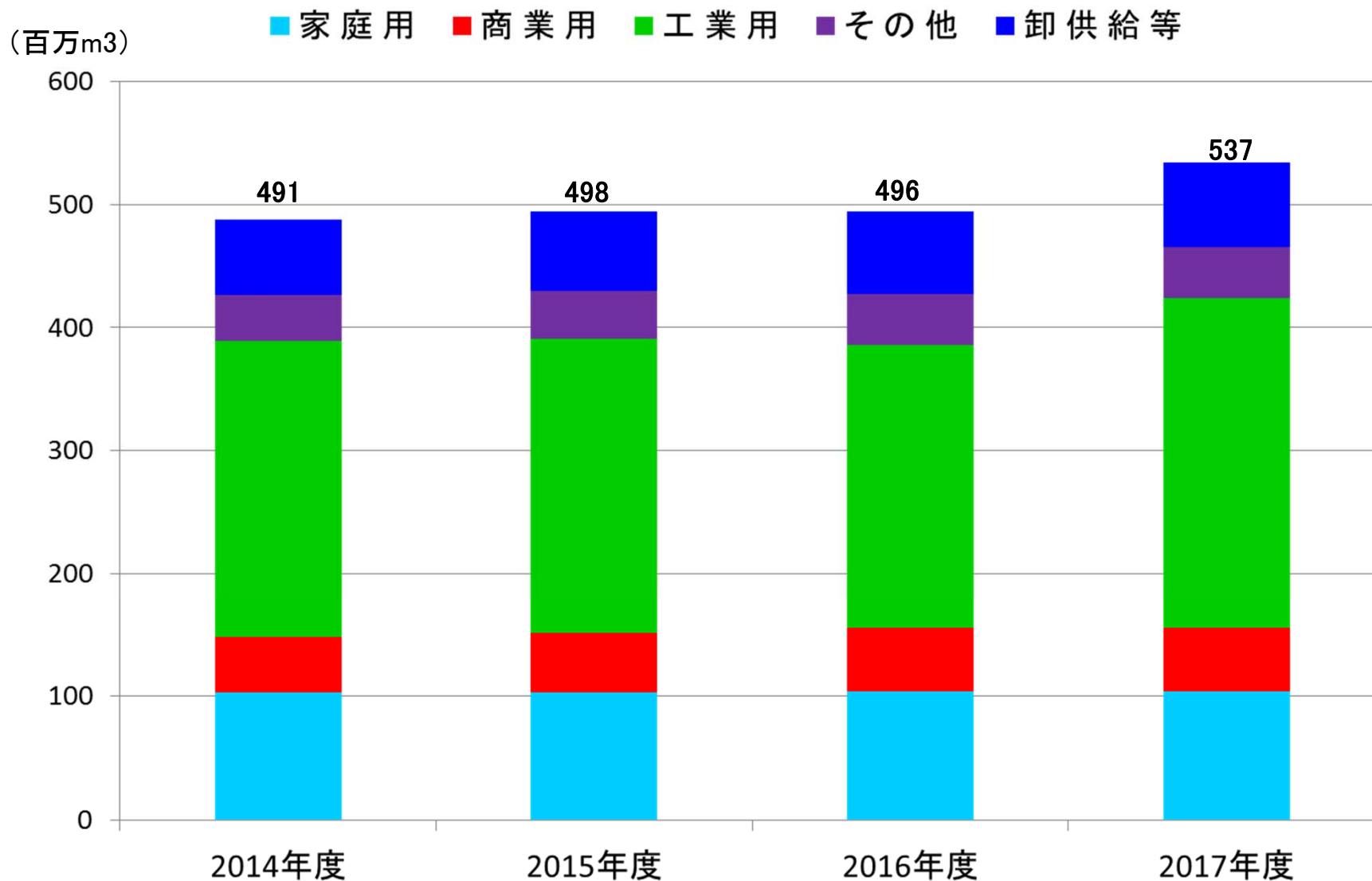
(6) 組織力の更なる向上(活性化)

- ①グループロゴマークの更新 ②ワンステップ運動
- ③スポーツフェスタ(22年ぶりの運動会)



メンテ甲子園

中期経営計画 ガス需給計画



中期経営計画 設備投資計画



	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	3年間合計 (2015～2017年度)
製造設備	32億円	36億円	3億円	1億円	41億円
供給設備	52億円	49億円	47億円	43億円	140億円
業務設備等	7億円	18億円	18億円	22億円	59億円
合計	91億円	104億円	69億円	67億円	241億円

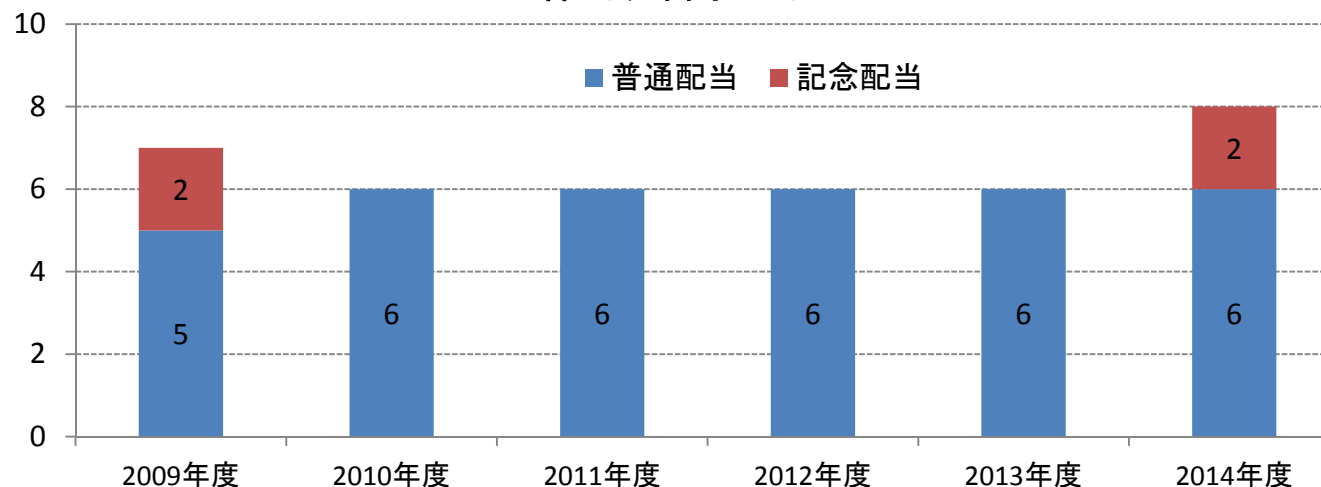
(端数処理の関係上、各項目の合計値は一致しない場合があります)

4. 株主還元方針



徹底した経営効率化を進め、積極的な営業活動を展開し、**安定配当の継続**を基本方針とする

1株当り年間配当金



※2014年度は、東証一部指定を記念して、1株当り2円の記念配当を実施

◎株主優待制度

①目的: 株主様からのご支援に感謝するとともに、より多くの株主様に当社株式を**長期に保有**していただける魅力あるものとする。

②内容:

保有株式数	株主優待品
500株以上2,000株未満	図書カード(1,000円相当)
2,000株以上	商品カタログ (5,000円相当の広島県特産品等)

5. 成長戦略



持続的な発展に向けた取り組み

～ガス・電力市場の自由化は成長の好機～



総合
エネルギー
事業者へ

○ガス事業

- ・供給エリア拡大(導管インフラ整備)
- ・販売量拡大(コージェネ、エネファーム、ガス空調、ファンヒータ etc)
- ・製造インフラ整備(廿日市工場棧橋機能拡大)
- ・スマートエネルギーネットワーク



○グループ経営

- ・都市ガス-LPガス連携強化などグループ経営の最適化



○電力事業(環境変化に適応し、総合エネルギー事業を目指す)

- ・廿日市工場コージェネレーション(発電容量:1.1万kW、2004年9月～)
- ・大規模太陽光発電事業(2013年10月～)
- ・バイオマス混焼発電所(事業可能性検討中)



供給エリア拡大(導管インフラ整備)



東広島市への供給エリア拡大(6市4町体制へ)

広島ガスの供給エリアと体制

供給エリア(広島県内6市4町)

広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

お客さま件数
40万9千件



高圧幹線の延伸(広島湾岸幹線)



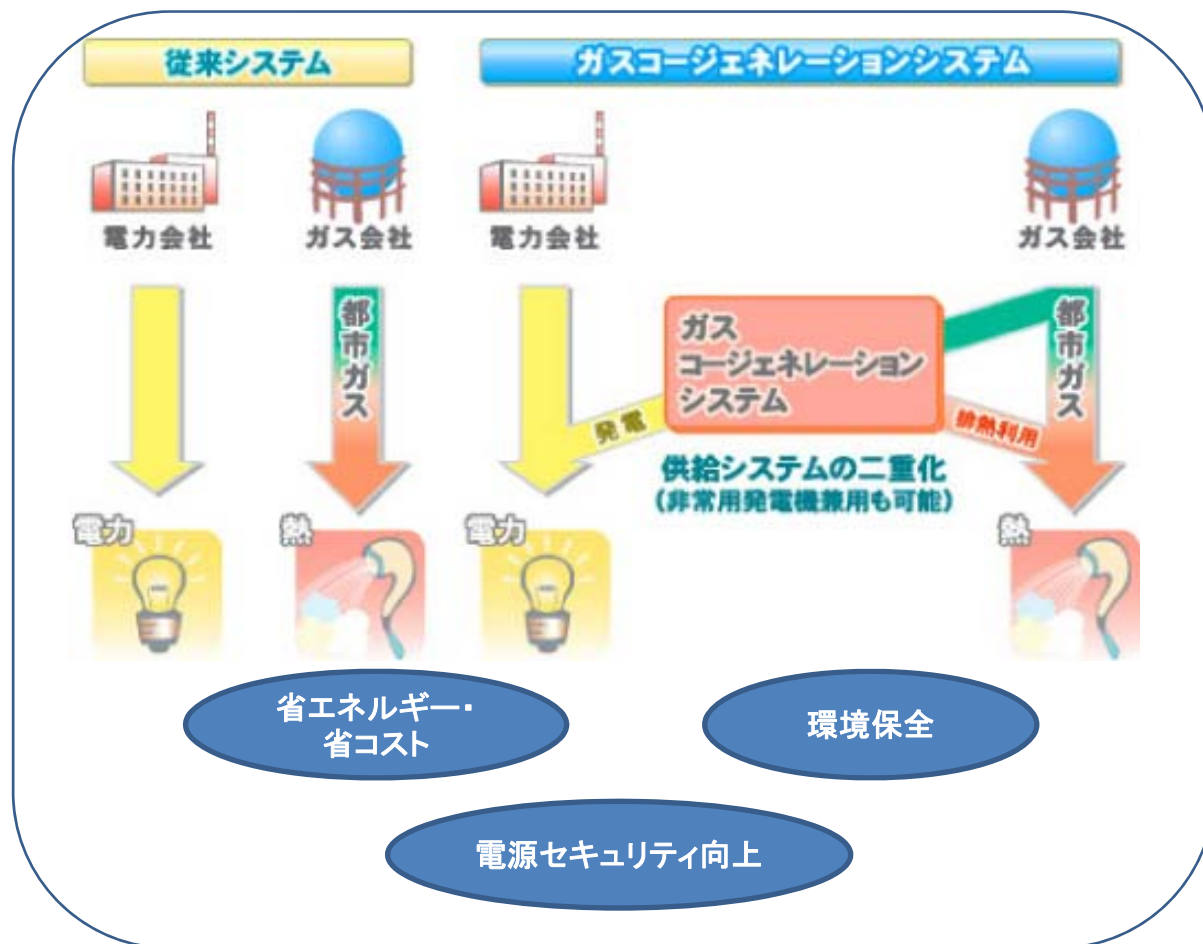
販売量拡大(コージェネ・ガス空調)



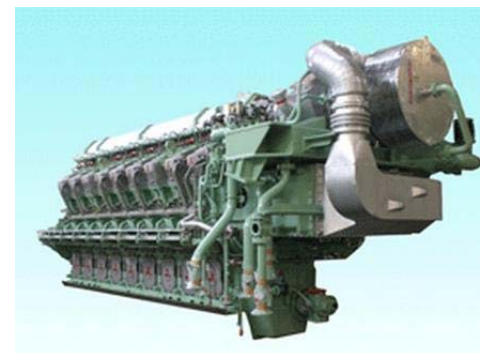
【工業用・業務用】

東日本大震災後の分散型電源、省エネ機器に対するニーズの高まり

⇒ **ガスコージェネレーション**(エンジン/タービン、燃料電池)、**ガス空調**の販売拡大の好機



ガスエンジン



ガスヒートポンプエアコン



販売量拡大(エネファーム)

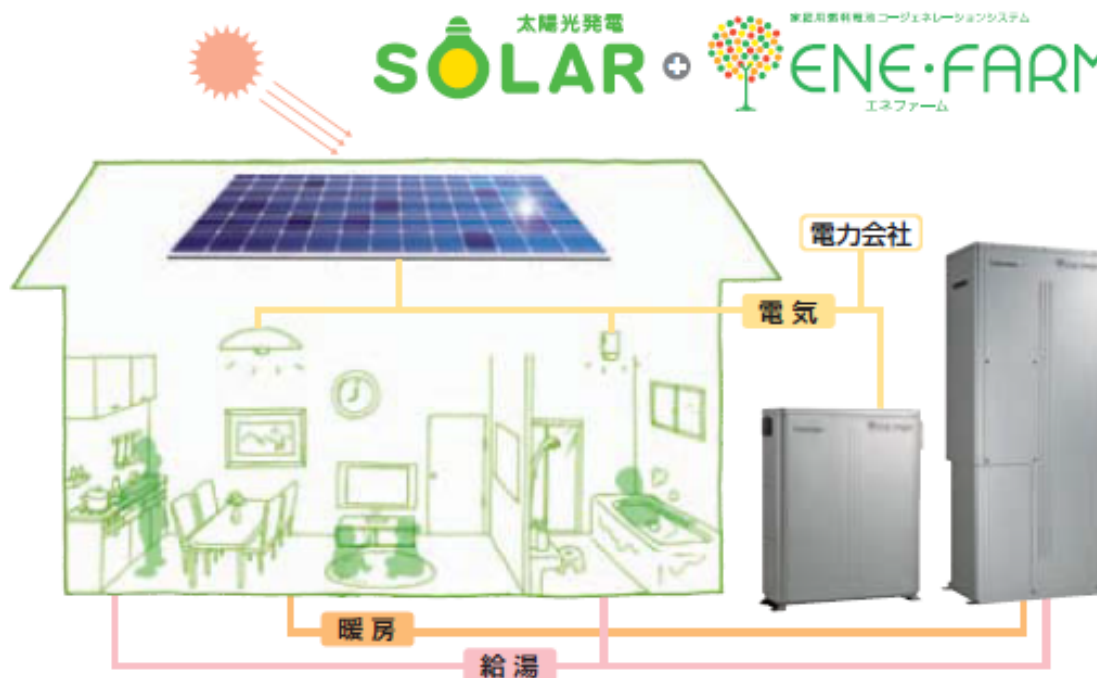
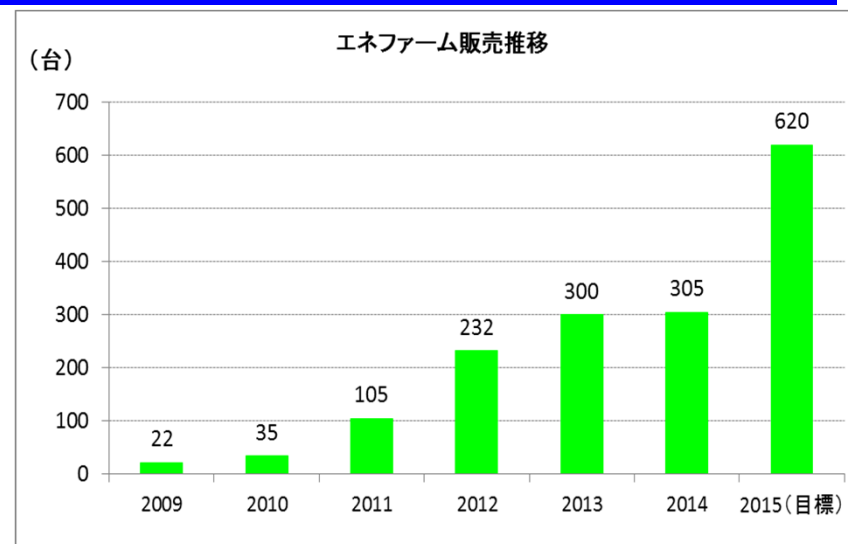


【家庭用】

エネファーム(家庭用燃料電池)の販売拡大

⇒2015年度販売目標:620台

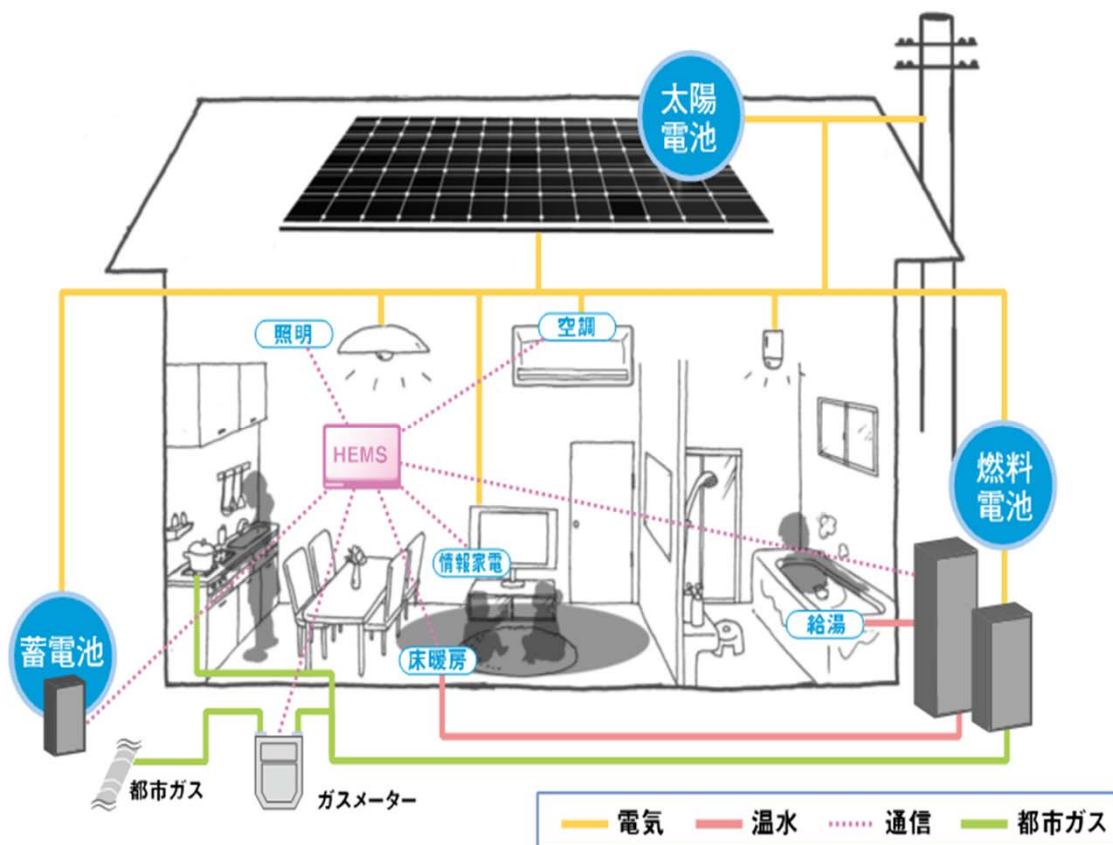
- 太陽光発電とのダブル発電
- マンション向けの早期受注獲得



スマートエネルギーネットワーク



スマートエネルギーハウスに関する技術開発の推進



スマートエネルギーハウス
実験棟

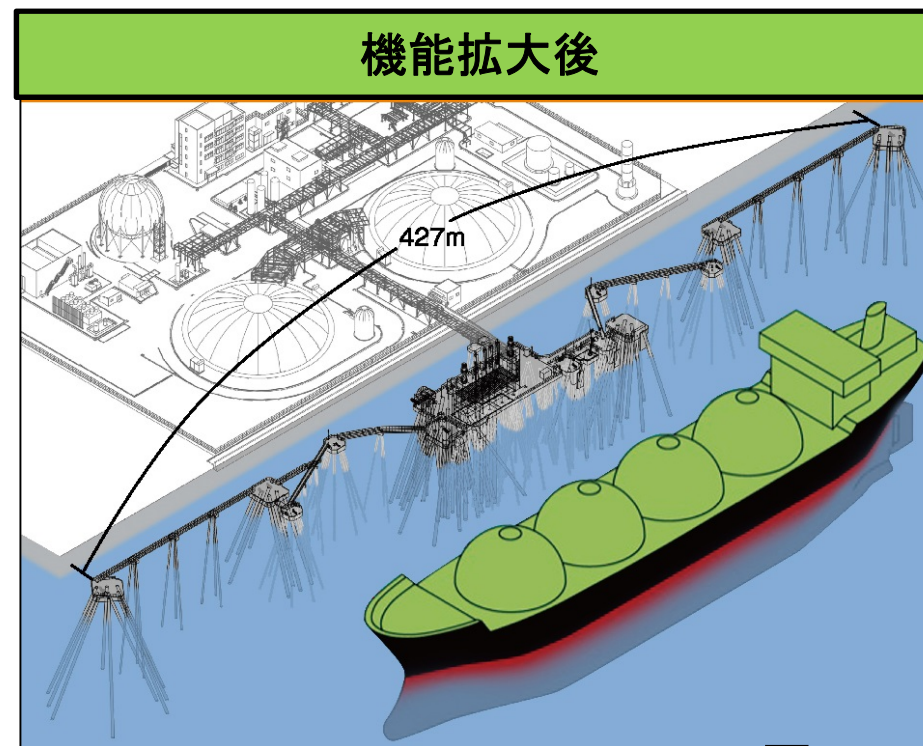
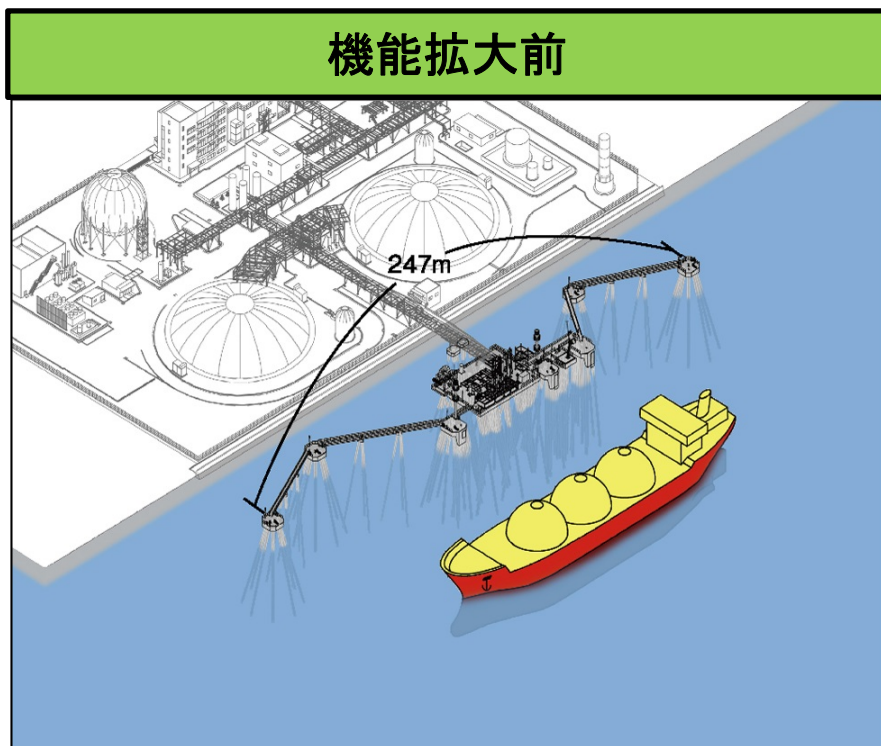
エネファームを核とした3電池組合せ技術を研究

燃料電池、太陽電池(太陽光発電)、蓄電池を組み合わせ、ホームエネルギー
マネジメントシステム(HEMS)による最適なエネルギーシステム実現に向けた研究を実施

インフラ整備(廿日市工場棧橋機能拡大)



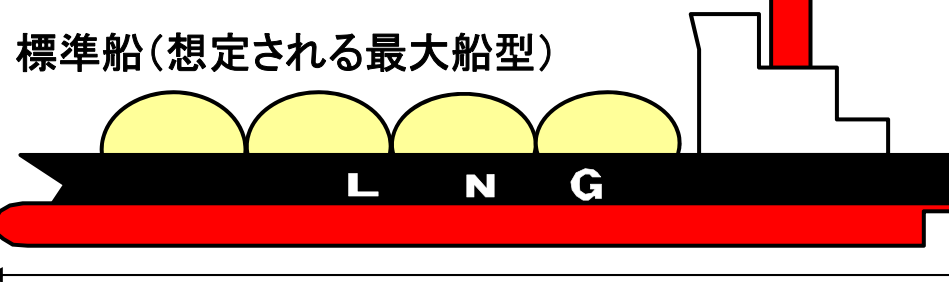
棧橋・LNG船の比較



従来船の小型LNG船



全長: 約150m
タンク容量: 約2万m³



全長: 約300m
タンク容量: 約17万7千m³

インフラ整備(廿日市工場棧橋機能拡大)



【棧橋機能拡大のねらい】

小型LNG 船と併用して標準LNG 船の受入体制を整えることで、将来の需要増大に対応

- ① LNG の安定的な受入
- ② 廿日市工場の有効利用・稼働率向上
- ③ 競争力のあるガス価格実現と販売拡大



当社廿日市工場

バイオマス混焼発電所



海田地区バイオマス混焼発電所の事業可能性の検討について

○平成27年3月4日公表

- ・中国電力と共同で旧海田工場跡地にバイオマス混焼発電所事業可能性を検討

○平成27年6月1日

- ・広島県環境影響評価条例に基づく環境影響評価方法書の提出

○発電所概要

発電出力	11.2万kW
使用燃料	バイオマス、石炭、天然ガス(助燃・バックアップ用)

○建設箇所

- ・約15万㎡の敷地のうち、4万㎡弱の利用を検討

○備考

- ・地域のガス事業者と電気事業者の共同
 - ⇒ 既存インフラやノウハウの活用
- ・バイオマス・石炭・天然ガスの混焼
 - ⇒ 再生可能エネルギーの普及拡大に寄与
- ・環境変化に適応し、総合エネルギー事業への展開



建設予定地

ご清聴 ありがとうございました

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

広島ガス株式会社